

## 選手・保護者へ

当日の朝の確認事項（以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事）

Web 感染症チェックを送信すること。受付時に受信確認画面を提示してください！



web 感染症チェック

◎体調不良（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）

◎同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

◎過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合

・マスクを装着する。（コート外では必ず、マスクを着用すること。）

## 会場入りする際の手順

- ・会場までは徒歩、自転車、親の送迎で移動すること、送迎での他人のピックアップは禁止
- ・リーグ表に記載された集合時間による分散集合とするので、必ずリーグ表とタイムスケジュールを確認する。自身の予定時間より早目の会場入りは禁止します。基本、試合開始時間 30 分前より会場入り可能。
- ・他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ 2 m を目安に（最低 1 m））を確保すること。
- ・会場入りした際に、検温チェックと web チェック受信確認を提示する。
- ・選手 1 名につき、保護者 1 名の会場入りを認めます。兄弟について引率は保護者 1 名とします。（但し、兄弟で集合時間が異なる場合は、早い時間の集合時間に兄弟、姉妹の会場入りを認めます。）

## 会場内での厳守事項

- ・こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ・試合中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ・感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従うこと。
- ・イベント終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、県協会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ・更衣室の原則使用禁止、使用する場合は換気と使用の時間差を設ける。（使用前、使用後の除菌を徹底する。）大会スタッフの指示に従ってください。
- ・熱中症対策（自己管理の徹底）
- ・クラブハウス使用禁止
- ・タオルの共用はしないこと。
- ・飲食については、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること。
- ・飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てないこと。
- ・ゴミは必ず持ち帰ること。
- ・コート外に出たボールを観戦者の方は触らないでください。RU が対応します。
- ・壁打ちスペースは他選手と距離を取って使用してください。試合球を壁打ちで使用しない。

## コート内マナーについて

- ・事前にタイムスケジュールを確認し、自分が入るコート側で待機します。担当審判スタッフの指示に従ってください。コートに入場した際、選手自身がベンチ・スコアボードの除菌作業をしてください。除菌作業終了後にマスクを外します。(グリーンステージ以上の選手対象)
- ・RUがリーグメンバー全員に試合前にプレマッチミーティングをします。指示に従ってください。
- ・ソーシャルディスタンス トスする際も離れて行う。
- ・握手はしない、ラケットタッチもしくはお辞儀。
- ・隣から入ってきたボールは手で触れず、ラケットと足を使って返すこと。
- ・エンドチェンジは時計回り
- ・選手はプレー中に自分からの飛沫感染を最小限にする工夫をすること。リストバンド着用の義務化。咳やくしゃみが出そうな時はリストバンドもしくはタオルで口をおおうこと。できるだけ手で顔を触らないようにタオル等を使用する。
- ・スコアボードの養生テープ部分を掴んで、自分のスコアのみ変える。
- ・競技方法は大会要項に準じ、セルフジャッジとする。
- ・試合が終了する度にRUにボールを除菌してもらおう。全ての試合が終了したら、ボールを本部に返却する。

## 大会本部の対応

- ・本部窓口には、手指消毒剤を設置。
- ・発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は出場を認めない。
- ・対面での対応時はフェイスシールドを大会スタッフは着用する。
- ・参加選手が距離をおいて(できるだけ2mを目安に(最低1m))座れるように目印を設置。
- ・大会スタッフには、マスクを着用させる。ボールを扱う場合は手袋着用もしくはトングを使用する。
- ・マスク等の準備(大会主催者は、参加者がマスクを準備しているか確認する。)
- ・試合結果報告やボール渡しなど大会本部での対応の際、混雑を極力さける。
- ・返却ボールの除菌。
- ・トイレを定期的に除菌。
- ・ゴミの廃棄、ベンチなどの除菌をした際のゴミは、ビニール袋に入れて密閉して縛る。

以上を厳守し、選手、保護者、スタッフが力を合わせて大会を安全に成功させましょう♡